

F Mアップルウェーブ 第81回放送番組審議会

開催日時

平成25年8月24日(土)12:00~13:00

開催場所

土手町コミュニティパーク(弘前市土手町31番地)

出席委員

委員長 石岡 徹、 副委員長 工藤 茂起
委員 渋谷 拓弥、 相内 英之、 太田 真理子

会社側出席者

代表取締役社長:清藤 哲夫、 専務取締役:一戸 勝美、
取締役:倉田 昌直、 放送部マネージャー:花田 由香子

議題

- (1)番組に対する意見要望
(2)次回開催日について *変更の場合は前もって連絡

議事の概要

○ 各委員が質問と意見や気が付いた点を述べる形で議事が進行した。

1)課題番組 『はりきり!アクティ部サタデー』 (毎週土曜日 13:00~)

- ①パーソナリティが若いのに落ち着いている。サッカーチーム・ブランデュー弘前FC、吉本監督のインタビューは監督の思い、チームを作っていくことへの熱い思いが伝わってよかった。弘前アレックス、樋口監督が目指すべきこと、大事にしていることが伝わった。各インタビューのBGMを分けていたのも良かった。ルール紹介のコーナーは、本人がよくわかった上で話しているのが聴きやすかった。
- ②パーソナリティがスポーツをよくわかっていて、その上で各監督の話を引き出しているのがわかる。スポーツで街を元気にしようという動きがあることを知った。ルール紹介のコーナーでは知らなかった事情を聴くことができおもしろい。
- ③スポーツに特化した番組がスタートしたことはすばらしい。関心のある人はアレックス・ブランデューについて知っているが、多くの市民はまだ知らない人のほうが多い。なぜそのチームが誕生したのかなど、地域ならではの味方・存在理由をしっかりと出していくべき。この番組の中で、スポーツはよくわからない人に対して「スポーツの楽しさ・素晴らしさ」をどう伝えていくのかをもっと考えていくべき。
- ④肩肘張らずに聴くことができる。登場したチームの誕生経緯・人数などのアウトラインは毎回あっても良い。ブランデュー吉本監督のチームに対する思いは素晴らしかった。トークの中に出てきたチャリティーゲームについて、どんな内容で試合が行われていたのかなどのお話がなかった。観てない、知らない人への配慮が欲しい。ルール紹介コーナーについては観戦する立場からのルール改正という視点がおもしろい。
- ⑤今まであまり地元のチームに興味があつた人も、その人の人柄や話し方やエピソードで興味を持って最終的にはファンとなり、一緒に地域を盛り上げていくことができるかもしれない。地元のクラブチームの監督の考え方等を聞き今どんな試合をしているのかを知ることで、応援したくなるはず。見る側の要望がルール変更につながるという点は今まであまり考えたことがなかった。わかりやすい例を複数あげていることで、スポーツのルールをあまり知らなくてもすんなり伝わる作りになっていて良い。

【審議機関の答申または改善】

スポーツの話に限らず、話す内容は、「聴いている人はわからない」という前提で話をするべき。どうしても詳細を知っている者が話をする、大事な部分が欠けてしまうことがある。

【審議機関の答申または改善意見の公表】

- 1)議事録を本社に配備し、社内各部署に配布
- 2)FMアップルウェーブのホームページに掲載